



ええやん! しょうない!

しょうないを
みんなでつくる
情報誌

インターネット (豊中市SNS)

マチカネっ人 しょうないREK

検索



vol.12

ええやん! しょうない編集局

ええやん! 演芸会 満員御礼!!



11月15日、庄内公民館集会所にて、

ようない芝居小屋「ええやん! 演芸会」が

開催されました。今年で2回目の演芸会、新

型インフルエンザの影響で、一部演目の

変更もありましたが、無事に当日を迎える

ことができました。選りすぐりの演目は、

日本の伝統芸能に触れていたたく絶好の

機会となり、格安の演芸会弁当も好評でし

た。また、舞台が手の届く距離にあるとい

う、芝居小屋ならではの醍醐味を堪能して

いただけたようで、客席から合いの手や、

ツッコミが入り、とても賑やかになりました

た。寒い中、ご来場いただきありがとうございます

ございました! 関連記事は中面をご覧ください

い。来年もまたお会いしましょう!

(演芸会スタッフ一同)

*「ええやん! 演芸会」は、リサイクル本

販売の収益の一部で運営されました。



わがまち庄内

その4

私のこどものころ

「わがまち庄内」を愛読いただきました皆様、私の担当も次回で一先ず終了ということになります。〈その一〉では「旧村名とその後の庄内の発展の様子」を、〈その二〉では「江戸時代と現在の交通機関」、〈その三〉では「古代の地形と神崎川の河川交通の様子」を書きました。

今回は私がこどものころ過ごした五十数年の姿を、実体験を中心に書いてみたいと思います。先ず思い出すのは、「冬は今より寒かった」ということです。池や水たまりには氷が張っていましたし、今より雪もよく降ったような気がします。

私のこどものころは戦後間もない頃でしたので、今よりすべてにおいて貧しかったと思います。未だ住宅開発がされていない頃でしたから水田、畑等多く残っており、私にとって、川、水田、水路等の自然や神社等が遊び場でした。こどものころ、「鞍馬天狗」等の時代劇が流行りましたので、水路脇に生えている柳の枝を刀にして「チャンバラごっこ」をしたり、鬼ごっこ、かくれんぼ等をして遊びました。モノの

なかった時代でしたから、「遊び」にも工夫が必要でした。そのことが私にとって楽しい良い思い出になっています。

こどものころの思い出はまだありますが、字数が足りなくなってきましたので、思いつくまま箇条書きで書きますと、①鼻水を垂らしたこどもが多くいました。②井戸水が洗濯水や物を冷やす水に使われていました。③川の水がきれいな時は洗濯や野菜等を洗う水として使用されていました。④風呂は五右衛門風呂でした。⑤煮炊きは「へっつい(竈)」かんでき(七輪)を使用していました。⑥夏には昼寝をしたり、行水をするがありました。【つづく】

(文 森本吉道さん)

*わがまち庄内の掲載されている瓦版バックナンバーは、庄内図書館3階REKコーナーでご覧いただけます。



■しょうないREKとは■

【R=リサイクル E=イベント K=情報(瓦版)】庄内をもっと元気にしたい!と活動しているボランティアと行政が一緒になって運営しています!



こいでんせつ むかし きょうき ぼう くらししょう そうじじ じでんじ
 《鯉伝説》昔、行基というお坊さんが棕橋 庄の総持寺である治田寺に
 やって来たとき、猪名川が大水で渡れなくなり困っていました。その時、
 川が銀色に染まるぐらい多くの鯉が集まり、橋のようになった鯉の背中
 を渡って向こう岸にたどり着いたという話です。

この伝説から鯉は 庄 本では神と崇められ、棕橋神社前
 には鯉池があり架けられた橋を鯉橋と呼び、地域の人は
 今も鯉料理は食べないそうです。(出典：瓦版Vol. 7)





棕橋総社

神社前には鯉伝説で有名な鯉池や鯉橋がありま
 す。境内には、出世亀菊天満宮があり、後鳥羽上 皇
 の寵姫、白拍子の亀菊が祀られています。
 (出典：瓦版Vol. 7 庄内街ある記)







縁結びの水
 クスノキとクロガネモチの
 合体水で、縁結び・夫婦円満
 の水として親しまれている

洲到止八幡宮

1912年、庄内神社に合祀されました
 が、末社として 1967年に再興され
 ました。(出典：とよなか歴史文化
 財ガイドブック)

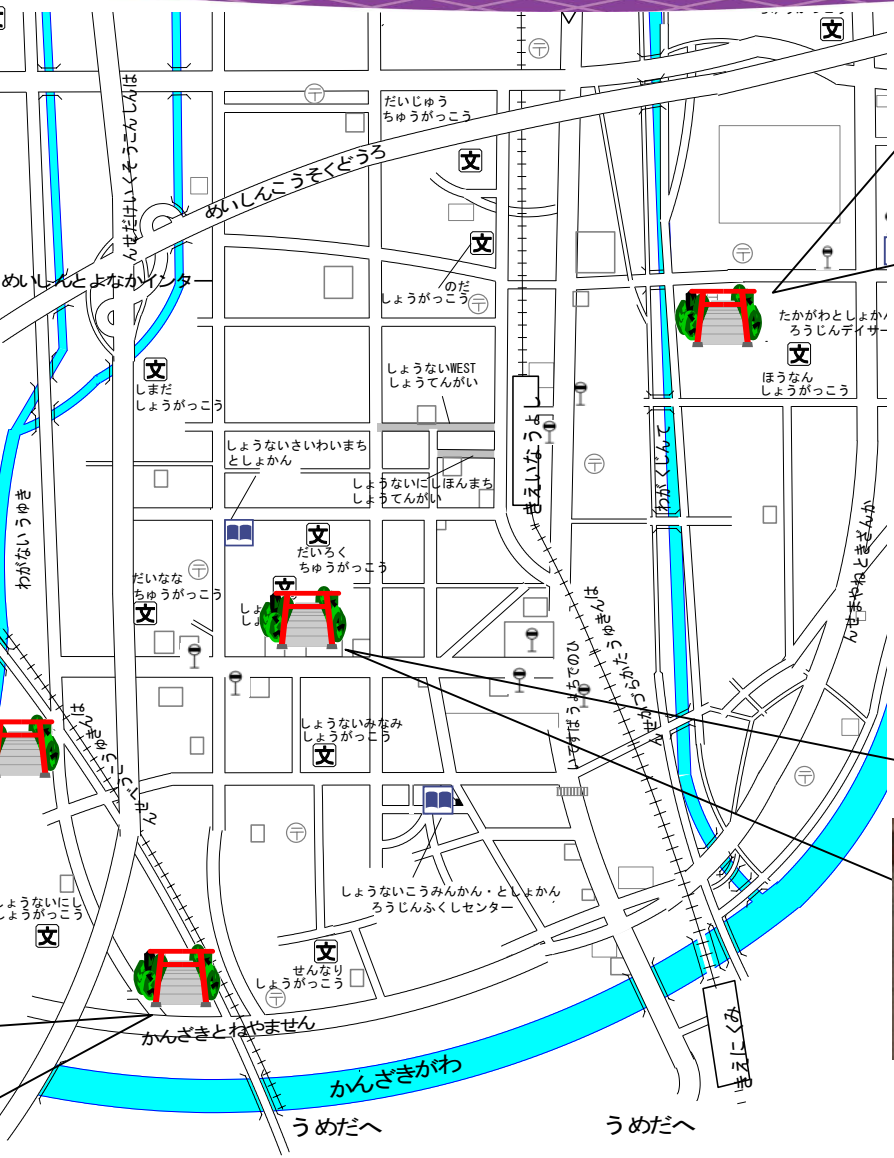



にちじょうせいかつみつちやくがた ち ず
 日常生活密着型地図

ええやん！しょうないMAP

しょうがつ はつもうで い じんじゅ
 ～正月の初詣に行く神社ってこんなところ編～





すみよしじんじや
 住吉神社




10月 中 旬 (近年は、前後の土日)の秋
 祭りがある。秋祭りのときは、長島、三屋、
 二軒家の太鼓が町 内を巡 行する。当初
 は担ぎ手による巡 行だったが、時代の
 変化とともに、車輪をつけて曳くようにな
 った。最近では、担ぎ練りも復活したよ
 うだ。(出典：瓦版Vol. 4 歴史街道編)

しょうないじんじや
 庄内神社

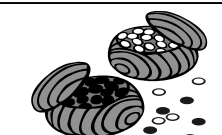




庄内神社は各大字の神社を合祀して大正
 元年に創設されました。毎年1月9日から3
 日間庄内戎祭りが行われる。
 (瓦版Vol. 6・10に関連記事あり)

囲碁教室・将棋教室のお知らせ

しょうないREKでは、日曜日の午前中に庄内図書館で囲碁教室・将棋
 教室をひらいています。豊中市に住んでいる小学生・中学生なら誰で
 も参加できます(初心者でも大歓迎です)。
 日時：将棋は毎月第1・第3日曜日、囲碁は第2・第4日曜日
 どちらも午前10時～12時
 お申込は、庄内図書館内しょうないREK事務局(電話6334-1261)まで。



陶器とりかえ隊

赤ちゃんからのESD 主催

● 1月26日(火) 10 時～12 時 REKコーナーにて 開催 ●
 ご家庭で不要になった陶器をお持ちください。気に入った陶器があれば、
 お持ち帰りいただけます。(ガラスは、受付しておりません)

今回の開催予定は、「赤ちゃんからのESDブログ」<http://babyesd.blog19.fc2.com/>でご確認ください。
 お問い合わせ窓口 赤ちゃんからのESD メール baby_esd@yahoo.co.jp



2010年1月からのリサイクル本販売開催日

しょうないとしょかん かい れっく こーなー
 庄内図書館3階 REKコーナーにて
 10:00～16:00
 1月19日(火)・26日(火)カフェ
 2月9日(火)・16日(火)・23日(火)カフェ
 3月2日(火)・9日(火)・16日(火)
 ・23日(火)カフェ
 *変更もありますので、
 REKコーナーでご確認ください*



しょうないREK イベント ほうこく



お芝居

笑いあり、涙あり、歌謡ショーあり?の
そらまめ一座さん。



殺陣体験、チャンバラは案外難しい〜。



昔話と民謡

しっとりした美声にうっとり。三味線の
合いの手は上手にできたかな?



2009年11月15日(日)

しょうない芝居小屋、「ええやん演芸会」を開催しました!



「ポニョ」で会場内は
大合唱の大盛り上がり!



落語

五月家ちろりさんの語り口に子どもたちも大爆笑!

衣装がキラキラ素敵でした!「ソル・デ・ラス・
インディアス」は「ひまわり」の意味です。



ポリビアダンス



浪曲奇術

不思議な魅力の浪曲マジック
おかしな世界に引き込まれました。



エスニック屋台



子育て相談



工作教室



夏休みキッズプログラム

庄内まつり

「庄内まつり」に参加させていただいて4回目。おはなし
会、古本市、工作教室、子育て相談、エスニック屋台は
年々参加者が増えています。おばけ屋敷も開始前から
長蛇の列ができるほどの大盛況でした!



おばけ屋敷



おはなし会



古本市



夏休みキッズプログラムで
は、自然工作や宿題コーナー
にたくさんの子どもたちが集
まり、熱心に宿題を終らせて
いました。



ええやん！しょうないREEエッセイ

【第3回目】 豊中市 政策企画部部長 田中逸郎

●しょうないREEの始まりに関わって●



当時、市民公益活動推進条例をつくり運用を担当していた私は、皆さんからの提案があった翌年、人事異動で教育委員会生涯学習推進室長になりました。そう、しょうないREEと協働事業を展開する図書館・公民館を束ねる立場になったのです。自分が関わってつくった制度を、実際に使って新しい公益サービスを展開する一翼を担うことになったのですから、思い入れは人一倍ありました。提案された協働事業を成功させるための私の役割は、前例のない新しい取り組みへ行政が踏み出せるよう、職員のやる気を引き出すこととそのために組織文化を刷新することでした。それは、縦割り、前例踏襲主義、施設管理優先発想、市民活動の下請け利用等々のお役所仕事を、市民と一緒に変わって変革することでもありました。皆さんからすれば、職員育成のために市民活動しているのではないと思われるでしょうが、これは協働のプロセスで必ずぶち当たる課題なのです。

さて、実際はどうか。がんばる職員が育ち、施設も使いやすくなったのでしょうか。協働事業の展開によって、双方の人も組織も成長したのでしょうか。ぜひ、皆さんと一緒に振り返りたいと考えています。これは、取りも直さず市民自治に支えられた地域社会づくりのためのチェックポイントであり、市民と行政の共通言語づくりでもあるからです。

協働の取り組みを点検・総括する時期にあるということは、それだけ、しょうないREEの取り組みが着実に成果を挙げってきた証左であり、敬意を表しているところです。

【田中 逸郎さん プロフィール】 公共政策を担当後、人権文化都市市民活動課長として「豊中市市民公益活動推進条例」制定を担当。その後、教育委員会生涯学習推進室長を経て、2007年4月から政策企画部長に。

しょうないREE 平成20年度会計報告・平成21年度予算

	平成20年度決算	平成21年度予算	備 考
前年度繰越金	968,734	898,918	
リサイクル図書売上	442,910	300,000	常設コーナー販売（*）、イベント出張販売
事業収入	27,494	20,000	演芸会弁当販売、カフェ協力金等
瓦版広告収入	0	-	
収入合計	1,439,138	1,218,918	
イベント費	100,339	160,000	庄内祭り、公民館祭り、環境展、演芸会等
子ども育成事業費	187,180	200,000	夏休みプログラム等
瓦版製作発行費	210,105	180,000	3回発行
運営費	42,596	70,000	REEカフェ運営費、事務経費、交通費等
REE 記念誌発行費	-	550,000	
予備費	0	58,918	
支出合計	540,220	1,218,918	
次年度繰越金	898,918	-	

（*）平成20年度はリサイクル図書常設コーナー販売を38回開催。
平成21年度は35回開催予定

しょうないREEから「ボランティアさん募集」のお知らせ

《日時》 毎週火曜日（図書館休館日などに臨時休業日があります）※毎週でなくても結構です。

① 9:45-13:00 ② 13:00-16:15

《場所》 庄内図書館3階・しょうないREEリサイクル本販売コーナー

《内容》 リサイクル本の販売、イベント運営のお手伝いなど

《年齢・性別・経験》 不問

《人数》 若干名

《お問い合わせ・お申し込み》 リサイクル本販売日の営業時間内に直接、販売カウンターまでお越しください。



リサイクル本の販売のお手伝いをしませんか？

ほ あ た ー じ
Boa tarde !!

いま、**“しょうないおやこでにほんご”** が熱い！



ブラジルのケーキ＝ボロ・フォフォ

5年前から、庄内図書館3Fのスペースで毎週火曜日の午前中、外国人親子の居場所作りをしている

“しょうないおやこでにほんご”。ボランティア達も子ども連れで、みんなでワイワイ子育てしながら楽しい活動をしています。最近、ブラジル出身ママ達の活躍でとっても盛り上がっている“しょうないおやこでにほんご”。今回は、庄内祭りで屋台を出して大人気だったブラジルのケーキ＝ボロ・フォフォを紹介します。

丸ボロや卵ボロっていうお菓子、聞いたことあるでしょ？そのボロはブラジルの「ケーキ」という意味の「Bolo」から来ています。ボロ・フォフォはブラジルのどこの家庭でも作られるカステラみたいなケーキです。

“しょうないおやこでにほんご”に参加している島江町在住の田代みつえさんのレシピをご紹介します。

☆ Bolo fofó (プレーン味：直径21～22センチのケーキ)

- ・ 小麦粉 2カップ (400g)
- ・ グラニュー糖 1.5カップ (300g)
- ・ バター 大さじ1
- ・ 粉チーズ 大さじ2
- ・ 牛乳 1カップ (200cc)
- ・ 卵 3こ
- ・ ベーキングパウダー 大さじ1



この材料全部をあわ立てるようにミキサーで混ぜて、ケーキ型に流し入れ、180度に予熱したオーブンで40～50分焼くだけ。ケーキ型にバターをたっぷり塗って小麦粉をまぶすのを忘れなく！

あなたもチャレンジしてみませんか？

Chao (ちゃお～)

ポルトガル語でいっぱい遊んで踊ったよ！

ポルトガル語のおはなし会 ～東豊中図書館編～

去る10月17日土曜日、東豊中図書館の一室はブラジル一色になりました。田代みつえさん、石川ミリアンさんのブラジル出身ママ達としょうないおやこでにほんごのメンバー達が、ブラジルの言葉であるポルトガル語のおはなし会を開催し、子ども連れのお父さん、お母さん総勢50名近くがひと時のブラジル体験を楽しみました。

ポルトガル語での「三匹のこぶた」の紙芝居は、小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんまでその世界にどっぷり浸っていました。ポルトガル語のあいさつ言葉や数字を教えてもらったり、ブラジルの文化の紹介ではピラニアの剥製を手で触って子ども達は大興奮。ポルトガル語の歌をみんなで歌って踊って、会場は本場のサンバさながらの様子でした！とっても楽しかったです。みつえさん、ミリアンさん、Obrigado！！（ありがとう）



- ※ 田代みつえさん (Tashiro Mitsue Silva)：島江町に在住しているブラジル日系3世。ケーキ作りと音楽が大好き。いつも元気、とびきりの笑顔が素敵な働き者の二児のママです。
- ※ 石川ミリアンさん (Mirian Satiko ishihikawa)：曾根駅近くに在住しているブラジル日系3世。料理、歌、踊りが大得意で、空手が好きな男の子のママ。日本に住んで15年近くになります。

～お問い合わせ・ご提案・投稿先は～

「ええやん！しょうない」編集局

●豊中市立 庄内図書館内 しょうないREK●

Tel: 06-6334-1261

Fax: 06-6336-9314

E-mail: shounai_rek@yahoo.co.jp

